



「重機はおろか
スコップも碌
にないのに高
い評点が出て格付けが上がるな
んて今度の経審はおかしいよ…」
とは12年前の制度変更時からの

話です。以来6回
の改正をへた経
審ですが、いよいよ

よこの問題に手が付けられそう
です。報道によると国交省・建設
業課長は11/14、全中建で講演し
この12月に着手する経審制度の
見直しで「虚偽申請でパ
パ-カパ-のY点(経営

中小と2つの物差し? 経審

分析評点)が高くなり上位ランクに
いく」「中小と大手を同じ基準と
しないような仕組みが必要」等と
述べ、不良業者を排除するため営
業年数の長い業者を評価する事
とあわせて検討する意向を示し

ました。中小と大
手をどこで線引
きするのか? 二

つの物差しの中身は?...など難し
い問題もありますが、中小業者に
とっては厳しくなる方向ですの
で気掛かりです。「固定資産は持
たずにリースの活用を!」と
いった指導は今何処??



もう師走。昨年末は耐
震偽装問題でしたが、今
年は「いじめ自殺」「官製談合」「裏
金」「踏み絵復讐」...の年の瀬です。
政治や行政に理不尽がはびこる
と子どもの世界まで暗くなりま

す。社会保障の
分野ぐらい明る
い太陽が照って

いて欲しい...と思っていたら耳
を疑うような「取られ損」の実態
が政管健保で発覚しました。社会
保険庁の発表によると、患者が払
い過ぎた医療費を戻さなかった
件数が、この3年間で約1万8千

と驚く「取られ損!」? 政管健保

ぜ? 病院等は診察費や薬剤費を
社保へ毎月請求しますが、過剰請
求と判断されると減額査定され
ます。この結果、患者が窓口で支

払った医療費分
も過払いになり、
本来は返還すべ

きです。しかし返還額が1万円を
超えた時だけ本人に通知します。
ところがこれすらしていなかつ
たのが今回の
発表。理不尽
も極まれり...

